

* * イ カ ナ ゴ 情 報 No.1 * *

北海道立中央水産試験場
後志南部地区水産技術普及指導所

調査の概要

2007年4月16日午後6～9時に、西島牧海域においてコウナゴ分布調査を行いました。

図1に示した5地点で、集魚灯を用い、たも網でコウナゴ採集を行いました。採集したコウナゴは翌日、指導所にて体長を測定しました。

この調査には、第八喜久丸中山雄一さん、島牧漁協及び島牧村産業課の方々のご協力をいただきました。厚くお礼申し上げます。

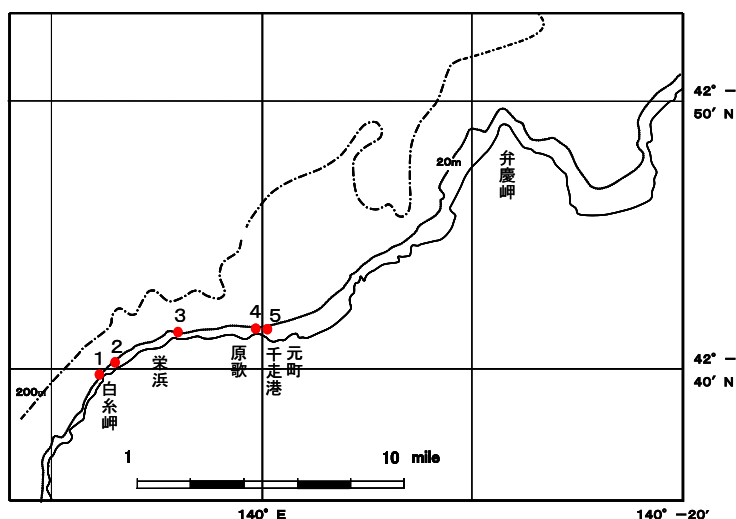


図1 調査海域

採集物の主群は13～14mm → 適正サイズまで2週間

調査点3～5で、合計85尾を採集しました。図2にその体長組成を示します。早い時期にふ化したコウナゴは体長18～34mmの範囲にみられ、その多くはすでに漁獲対象サイズに達していると考えられますが、採集物の主群は体長13～14mmにピークのある、まだ小さめのコウナゴでした。この群の平均体長が漁獲適正サイズ（体長23mm）になるのは、今後の成長量を例年並みの0.7mm/日と仮定して計算すると、2週間程度を要することになるので、4月末から5月初めとなる見込みです。なお、現場海域の水温はすべての水深帯で9℃台前半でした。

今年は、漁獲物標本の組成から、漁模様や終漁時期の見通しについても情報発信する予定ですので、ご協力よろしくお願ひします。

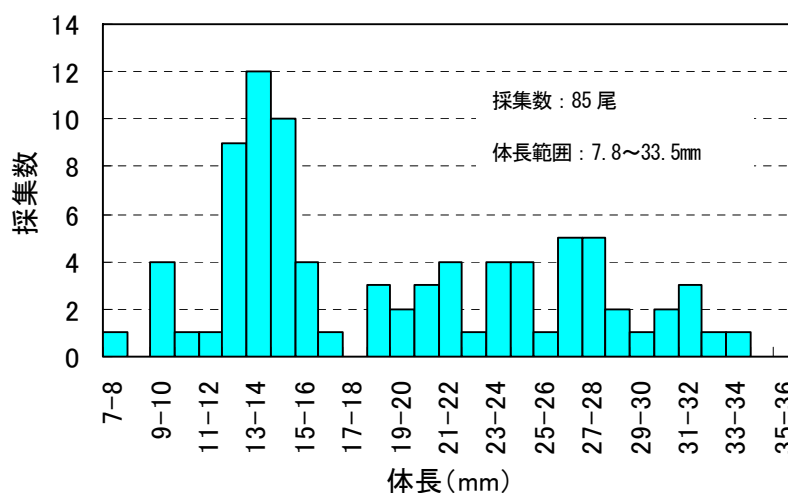


図2 採集物の体長組成